

水 稲

< 水稲用箱施用剤(抜粋) >

薬剤名	適用病害虫	使用量	使用時期
フェルテラチェス箱粒剤	ウンカ類・イネミズゾウムシ他	1箱当り 50g	は種時(覆土前)~移植当日
フェルテラゼクサロン箱粒剤	ウンカ類・イネミズゾウムシ他	1箱当り 50g	は種時(覆土前)~移植当日
ブイゲットフェルテラゼクサロンL粒剤	上記の害虫 +いもち病	1箱当り 50g	緑化期~移植当日
フルスロトル箱粒剤	上記の害虫 +いもち病+紋枯病	1箱当り 50g	は種時(覆土前)~移植当日

※1)箱施用剤は、葉が濡れていない状態の育苗箱の真上から所定薬量を均一散布し、茎葉に薬剤が付着した場合は払い落としのち、十分灌水してから移植してください。

※2)育苗箱から薬剤がこぼれ落ちないように注意してください。

※3)施用量が少なすぎると効果不安定や残効が短くなる等の可能性があります。

< 水稲用除草剤(抜粋) >

薬剤名	使用量/10a	使用最適期	使用時期
ユニハーブフロアブル	500ml	代かき時~田植7日前まで	代かき時~ノビエ1葉期 ※田植え前に使用する場合は、 処理後田植えまで7日間あける。
トップガンLフロアブル	500ml	田植え後3~10日	移植直後~ノビエ3葉期
キクトモ1キロ粒剤	1kg	田植え直後~ノビエ2.5葉期	移植直後~ノビエ2.5葉期
ウイナー1キロ粒剤 51	1kg	田植え直後~7日	移植直後~ノビエ2.5葉期
スラツシャ粒剤 3k	3kg	田植え後3~7日	移植直後~ノビエ2葉期
エンペラージャンボ	10パック	田植え後3~10日	移植直後~ノビエ3葉期
クサトリ-DXジャンボL	10パック	田植え後3~10日	移植後3日~ノビエ2.5葉期

丁寧な代かきで田面を均平にしましょう。

水管理の良し悪しは水稲用除草剤の除草効果に大きな影響を与えます。散布時・散布後は、漏水が無いように畦畔や水尻をしっかり整備し、湛水状態を保ちましょう。漏水などで田面が露出すると処理層の分解が早まり、抑草期間が短くなります。

ジャンボタニシ(スクミリングガイ)に登録のある殺虫剤(抜粋)

薬剤名	使用量/10a	使用時期	使用回数
スクミノン	1~4kg	60日前	2回
スクミンバイト3	2~4kg	発生時	—

水稲での実被害は、移植直後から約20日間までの柔らかい水稲の食害です。

さといも

< 疫病 >

近年、さといもの疫病による大きな被害が全国的に出ており、管内でも昨年作では発生圃場が数カ所認められています。

感染すると葉や葉柄に灰褐色で円形の病斑が現れ、病斑数は徐々に増加し、一つの病斑が拡大したり、複数の病斑がつながって、葉の面積のかなりの部分を占めるようになります。それにより、葉面積が不足し、減収する危険性があります。激しく発症した場合は、ほぼすべての葉が失われます。被害は27~30℃で最も急速に拡大し、水を介して伝染するため、風雨により急激に蔓延します。

- ・早期に蔓延すると大きな減収となるので、発生初期の防除に努めて下さい。
- ・周辺の野良生えいもは、重大な伝染源となりえるので、種いも掘り取り後は、しっかりと耕運して残渣を分解させましょう。
- ・発病した茎葉は、健全株に触れないように圃場外へ持ち出し、処分して下さい。

< さといも疫病に登録のある殺菌剤 >

薬剤名	希釈倍数	収穫前日数	使用回数	エコカウント
ジーファイン水和剤	1000倍	前日	—	0
ペンコゼブ水和剤	500倍	7日前	2回	1
アミスター20フロアブル	2000倍	14日前	3回	1
ダイナモ顆粒水和剤	2000倍	21日前	3回	2

水なす

< うどんこ病 > 25~28℃の高温・乾燥で発病。

(抜粋) 葉の表面に白いカビを生じる。

薬剤名	希釈倍数	使用日数	使用回数
パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	前日	2回
ショウチノスケフロアブル	2000倍	前日	2回
アフェットフロアブル	2000倍	前日	3回
プロパティフロアブル	3000倍	前日	3回
パレード20フロアブル	2000~4000倍	前日	3回

6月のおすすめ
プロパティ
フロアブル 100ml
うどんこ病の効果的な防除に！
通常 4,576円を
4,400円 (税込)
※この商品の数量については、ポイント付与はございませんのでご了承ください。

< 灰色かび病 > 降雨が多く、20℃前後で日照の少ない年に多発。

(抜粋) 発病した果実や葉は取り除く。

薬剤名	希釈倍数	使用日数	使用回数
ベルコートフロアブル	2000倍	前日	3回
アフェットフロアブル	2000倍	前日	3回
パレード20フロアブル	2000~4000倍	前日	3回

エコ7月申請受付会のお知らせ

開催日	開催場所	受付時間
6月7日(月)	熊取営農店舗	午後1時~午後4時
6月8日(火)	南部営農センター	午後1時~午後4時
6月9日(水)	北部営農センター	午前10時~午後4時
6月14日(月)	こーたり~な店 2F	午前10時~午後4時
6月15日(火)	こーたり~な店 2F	午前10時~午後4時

エコ農産物の申請受付会は年に2回開催しています。

今回の申請対象作物は、令和3年10月1日以降に収穫し出荷する作物(しゅんぎく、たまねぎ、キャベツ、ブロッコリー、そらまめ、なばな類、じゃがいも、いちじく等)です。

注)新型コロナウイルスの影響により、受付方法が変更になる場合がございます。

2021年 6月出荷暦						2021年 7月出荷暦(改訂)							
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1 出荷済	2	3	4	5 出荷済					1	2	3 出荷済
6	7	8 出荷済	9	10	11	12 出荷済	4	5	6 出荷済	7	8	9	10 出荷済
13	14	15 出荷済	16	17	18	19 出荷済	11	12	13 出荷済	14	15	16	17 出荷済
20	21	22 出荷済	23	24	25	26 出荷済	18	19	20 出荷済	21 出荷済	22	23	24 出荷済
27	28	29 出荷済	30				25	26	27 出荷済	28	29	30	31 出荷済

祝日の改訂に伴い18日は通常出荷になり20・21日が出荷休みに変更になっています。

農薬使用の基本は、『農薬ラベルの確認・使用方法を守る』『周辺への飛散防止対策をする』『農薬の管理、散布器具の整備を徹底』農薬散布をした際は、その都度生産履歴(防除日誌等)に正確に記帳しましょう。

JA 営農だよりの内容について、詳しくは 各営農センター、営農店舗、指導課 までお問い合わせください。